



10・11_2日目は遠野郷八幡宮の境内で開催。写真は遠野の馬事文化を象徴するやぶさめ。人馬一体の妙技に、詰め掛けた観客は息を飲んだ



12・13・14・15・16_郷土芸能団体にとってはハレの舞台である馬場巡り。多彩な団体が練り歩き、日頃の継承活動の成果を馬場いっぱいに披露。また、参加者は台風10号の被害からの一日も早い復旧を八幡様に祈った 17_見よう見まねで踊る子ども。郷土芸能の未来の担い手に、観客から温かい拍手が送られた



「日本のふるさと遠野まつり」(同実行委員会主催)は9月17・18の両日、遠野駅前通り周辺と遠野郷八幡宮境内で行われました。今年は延べ9400人が参加し、郷土芸能の継承活動の成果を堂々と披露。市内外から駆け付けた観客は、遠野が一年で最も光輝く瞬間に目を奪われました。



広報担当が撮影し、本号に掲載しきれなかった写真は、市ホームページで紹介しています。

遠野市 遠野まつり写真 [検索](#)



1_初日は中心市街地が会場。各神楽団体の猿田彦を先頭にパレード開始 2_仙人太鼓の轟きがまつりを盛り上げる 3_まちを彩る南部ばやし 4_しし踊りの勇壮な舞に観客は目を奪われた 5_5月に亡くなった組頭に思いを馳せ力強く担ぐ勢組 6_市内13のしし踊り団体による大群舞

